

2023年8月22日(火)発表

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

学務部芸術情報・広報課(担当:工藤、橋川)

Tel.0561-76-2851 / Fax.0561-62-0083

愛知県立芸術大学 国際交流事業 2023

Combine East and West in a Colorful and Dramatic Fusion**東洋と西洋を結合し、色彩的で劇的な融合に**

～カリフォルニア大学サンディエゴ校教授 レイ・リャン氏を迎えて～

このたび、本学の国際化に資する取り組みとして、協定校であるカリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)より作曲家のレイ・リャン教授を本学にお迎えいたします。

UCSDは現代音楽のメッカと言われ、多文化が混交し活気に溢れた環境の中で活発な研究・創作活動が行われ、世界中に最先端の音楽を発信しています。今回は、同大学の作曲領域教授で世界的な作曲家であるレイ・リャン氏をお迎えし、レクチャー・コンサートを開催します。

多くのお客様にお楽しみいただきたく、ぜひ貴社にお取り上げいただきますようお願い申し上げます。

公演名 **Combine East and West in a Colorful and Dramatic Fusion**
東洋と西洋を結合し、色彩的で劇的な融合に

～カリフォルニア大学サンディエゴ校教授 レイ・リャン氏を迎えて～

日時 2023年9月20日(水) 18:00 開演(開場は30分前)

会場 愛知県立芸術大学 室内楽ホール

入場料 無料 全席自由 事前予約不要

出演 作曲:レイ・リャン(カリフォルニア大学サンディエゴ校 教授)

チェロ:坂田晃子(博士前期課程2年)

フルート:石垣みどり(博士前期課程1年)、中村まり(博士後期課程2年)

プログラム Mongolian Suite for cello solo

In Praise of Shadows for flute

Lake (flute and cello version)

お問合せ 芸術情報・広報課 0561-76-2851(平日9:00~17:30)

Combine East and West in a Colorful and Dramatic Fusion 東洋と西洋を結合し、色彩的で劇的な融合に

カリフォルニア大学サンディエゴ校教授レイ・リャン氏を迎えて

主催：愛知県公立大学法人愛知県立芸術大学

企画：愛知県立芸術大学 社会連携センター

音楽学部作曲専攻作曲コース（成本理香研究室・小林聡羅研究室）

レイ・リャン教授 作曲個人レッスン（学内公開）

日時：9月19日（火）13:00～

会場：愛知県立芸術大学 大演奏室 B

レイ・リャン教授 レクチャー・コンサート（一般公開）

日時：9月20日（水）18:00 開演（17:30 開場）

会場：愛知県立芸術大学 室内楽ホール

プログラム：

Mongolian Suite for cello solo

In Praise of Shadows for flute

Lake (flute and cello version)

出演者：Vc. 坂田晃子（大学院博士前期課程2年）

Fl. 石垣みどり（大学院博士前期課程1年）、中村まり（大学院博士後期課程2年）

入場無料 / 全席自由 / 事前予約不要（未就学児の入場はご遠慮ください）

学生によるプレゼンテーション（学内公開）

日時：9月21日（木）15:00～

会場：愛知県立芸術大学 新講義棟



レイ・リャン Lei Liang

「最もエキサイティングな音楽の一つである」とザ・ワイヤー・マガジンに掲載されたレイ・リャン氏（b. 1972）は、中国生まれのアメリカ作曲家であり、彼の音楽は「忘れられない程美しく音響的に色彩があふれている」とニューヨーク・タイムズに、「大変個性的で素晴らしく独創的であり、議論の余地なく、きわめて美しい」とワシントン・ポストに評されている。

レイ・リャン氏は2011年ローマ賞受賞者であり、グッゲンハイム奨学金、アーロン・コーブランド賞、クーセヴィツキー財団の委嘱、クリエイティブ・キャピタル・アワードを得ている。彼の、サクソフォンとオーケストラのためのコンチェルト“Xiangxiang”（潇湘八景）が、2015年ピューリッツァー賞音楽部門ファイナリストにノミネートされた。

レイ・リャン氏は、ニューヨーク・フィルハーモニー管弦楽団とアラン・ギルバートから、ニューミュージック・シリーズである CONTACT! の第1回公演のための委嘱を受けている。そのほか、フォーラム・ミュージック・ファウンデーション、ミート・ザ・コンポーザー、チェンバー・ミュージック・アメリカ、MAP基金、国立芸術基金、ボストン・モダン・オーケストラ・プロジェクト、タイペイ・チャイニーズ・オーケストラ、シャロウン・アンサンブル・オブ・ベルリン・フィルハーモニック、アルディティ弦楽四重奏団、シャンハイ弦楽四重奏団、サンフランシスコ・コンテンポラリー・ミュージック・プレイヤーズ、ニューヨーク・ニューミュージック・アンサンブル、パイパの巨匠であるウー・マンから委嘱を受け、委嘱作品が演奏されている。レイ・リャン氏の6枚のポートレート・ディスクは、ナクソス、ニュー・ワールド、モード、エンカウンター、ブリッチ・レコードからリリースされている。研究者そして自然保護論者として、2冊の本を編集そして共編し、20以上の記事を発表している。

2013年から2016年にかけて、レイ・リャン氏は、彼のマルチメディア作品が文化的遺産を科学的な研究と先端科学技術と結合によって保存し再認識したカリフォルニア・インスティテュート・フォー・テレコミュニケーションズ・アンド・インフォメーション・テクノロジーのコンポーザー・イン・レジデンスを務めた。

レイ・リャン氏はハリソン・バートホイッスル卿、ロバート・コーガン、ハヤ・チェルノヴィン、マリオ・ダヴィドフスキーの各氏に師事し、ニュー・イングランド音楽院音楽学士と音楽修士、ハーヴァード大学哲学博士の学位を取得している。

彼は世界経済フォーラムの若きグローバル・リーダーであり、ハーヴァード・ソサエティ・オブ・フェローズとポール・アンド・ディズィー・ソロス・フェローシップスの奨学金給付研究員であった。レイ・リャン氏はカリフォルニア大学サンディエゴ校の音楽教授を務めている。彼の70作を超える作曲作品は、独占的に、ショット社（ニューヨーク）から出版されている。

お問い合わせ先

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

☎ 0561-76-2851（受付時間 平日 9:00～17:30）

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

アクセス

名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤ヶ丘」駅下車、

東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車 徒歩約10分

豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、

東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車 徒歩約10分



※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。